

# たちばな

2025.1.1

謹賀新年  
2025



公式HP



公式LINE



公式Instagram

# 令和6年度校友の集い ホームカミングデー in 橘花祭

11月2日（土）に品川キャンパスにて「令和6年度校友の集い ホームカミングデー in 橘花祭」を行いました。当日は雨模様となり、来場者が少なくなるのではとの心配もありましたが、昼間は雨が止んでいる時間帯もあり、卒業生の方、保護者の方、大学教職員、および地域の方等多くの方にご来場いただき、盛況のうちに終了することが出来ました。

ご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げますとともに、御礼申し上げます。

## 学生広場 同窓会物産展



## 文学研究科ブース・ 個別相談会



## 教職の集い



演題：  
『大学での学びを生かしたければ、  
ぜひ教員へ』



岩谷宣行氏（地球環境科学研究科地理空間システム学専攻博士前期課程修了）



平岩大氏（文学部史学科卒業）



交歓会

## キッズルーム



大学院文学研究科  
修了生の集い

～シンポジウム『よそおう』第2幕・女装～

★スペシャルゲスト★

花乃こゆき氏  
(女装実業家)



ひめにい氏  
(カリスマ女装家)



講演会

「地球温暖化と近年の異常気象」



澤 麻美氏(気象予報士・防災士・健康気象アドバイザー・文学部卒業)

立笑(正)点



(左)三遊亭神楽氏・三遊亭鳳笑氏・古今亭志ん五氏・古今亭菊龍氏



## 第59回 橘花祭 (きっかさい)

テーマ 謳華 (おうか)

「謳歌」と「桜華」をかけた造語。

橘花祭の学生にとって青春を謳歌できる場のひとつとなり、立正大学が学生の手によってさらに繁栄してほしいとの思いが込められています。



橘花祭 受付



橘花祭実行委員



模擬店



縁日村 スーパーボールすくい



橘花祭×高校生 大学生生活紹介企画

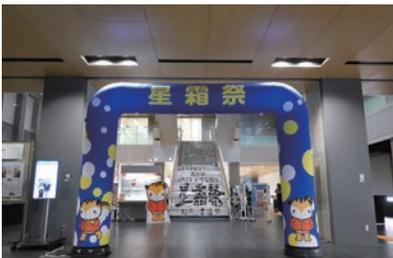


児童文化研究会

## 第37回 星霜祭 (せいそうさい)

テーマ 『Progress～  
進歩と飛躍その先へ～』

"Progress"には進歩、前進の意味があります。星霜祭の伝統を繋いできた先輩方へ敬意を表するとともに、連綿とつないできた星霜祭をさらに飛躍させ、その先より良いものにしていくという想いをこめました。



星霜祭エアアーチ



星霜祭実行委員



自衛隊音楽隊の経験者によるサクソ演奏



消防車展示



# 地球温暖化と近年の異常気象

澤 麻美 氏（気象予報士・防災士・健康気象アドバイザー・本学文学部卒業）

## 《自己紹介》

今日は雨の降る中、お集まりいただきありがとうございます。気象予報士の澤麻美と申します。

私は千葉県千葉市出身の気象予報士で、気象キャスターとして活動しています。立正大学文学部文学科の英米文学コースを専攻し、卒業後はイベント制作会社に勤務していましたが、30歳のときに気象予報士の資格を取得しました。その後「ウェザーニュース」という会社で放送原稿を執筆したり、ラジオ業務に携わったりしていました。

2019年からは福岡のテレビ西日本で3年間、気象キャスターを務め、その後、東京に戻り「報道ステーション」という番組で気象ディレクターとして活動しました。現在は、日本テレビの「DayDay.」という番組で天気コーナーを担当しています。南海キャンディーズの山里亮太さんと一緒にお天気をお伝えしています。

天気の時間は約3分と短いため、タイミングを合わせるのが難しいかもしれませんが、ぜひ見ていただくと嬉しいです。また、読売テレビの「ウェークアップ」という土曜日の番組にも出演しております。

## 《大学時代の思い出》

大学時代は応援指導部のチアリーダー部門に所属し、チアリーダーをしていました。立正大学が野球で日本

一になった年で、部活に熱中しすぎて、大学にあまり通えていない時期もありましたが、なんとか卒業することができました。

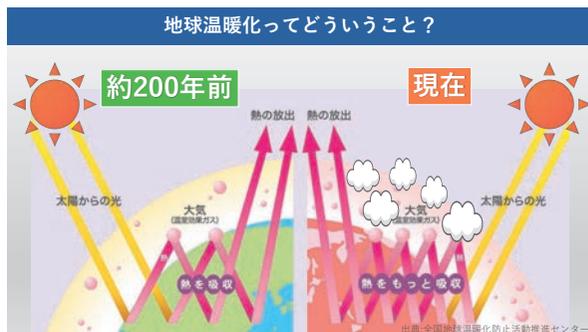
実は気象予報士を目指したきっかけが、この応援指導部での経験にあります。神宮球場での試合中、雨が降ると試合が中止になってしまうため、毎日天気予報を気にするようになりました。さらに、当時大学では気象予報士講座が開講されていて、地球環境学部が主催するその講座を、偶然大学新聞で見つけました。それを機に、大崎から熊谷まで2年間通って勉強を続けました。

在学中に資格を取得することは叶いませんでしたが、そのときの経験が基礎となり、社会人になってから独学で勉強を続け、気象予報士の資格を取得することができました。学生の方には、大学の講座はぜひ積極的に活用していただきたいと思います。

## 《地球温暖化》

地球温暖化と近年の異常気象についてお話ししたいと思います。少し難しい話も含まれますが、リラックスして気軽にお聞きいただければと思います。

まず、地球温暖化についてですが、これは温室効果ガスが原因となって進んでいる現象です。約200年前は、太陽から入る熱と地球から出ていく熱のバランスが取れていたため、地球の気温は安定していました。



しかし、化石燃料の使用やガス、電気の大量消費によって温室効果ガスが増えた結果、太陽から入る熱に対して地球から出ていく熱が少なくなり、熱が地球にこもるようになっていきます。この影響で、地球温暖化が進行しているのです。

現在、地球の平均気温は100年あたり約0.76℃上昇しています。「たった0.76℃」と思われるかもしれませんが、人間の体温で例えると、平熱が36.5℃の人が37.5℃になると微熱や体調不良を感じるように、地球も気温が1℃上がるだけで大きな影響を受けます。特に北半球の気温上昇が顕著で、人間が多く住む北半球での人間活動が温室効果ガスの増加に寄与していると考えられています。

昨年2023年は、観測史上最も気温が高い年となりました。日本でも、過去126年間で最も暑い1年となり、東京では100年あたりで気温が2.6℃も上昇しています。これほどの気温上昇は、地球環境に深刻な影響を与えています。特に1990年以降、気温上昇の幅がさらに大きくなっています。

都市部では、ヒートアイランド現象がその主な原因とされています。コンクリートやビルの増加が熱をため込むため、都市部の気温が特に上昇しています。このため、都市に住む私たち一人ひとりが対策を行うことが非常に重要です。

ただし、現在のところ地球温暖化に歯止めをかけることは難しい状況です。今年2024年の夏も猛暑となり、猛暑日となった地点数は合計で8,821地点（6～8月）と、過去最多を記録しました。さらに特徴的だったのは9月で、猛暑日地点数が1,450に達しました。これも過去最多の記録です。

8月だけでなく9月も暑くなり、夏が長引いている印

象です。今年は10月にも夏日を記録した日が多く、「9月や10月も夏だったのか」と感じた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。気温の上昇が、私たちの日常生活でも実感できるほど進んできています。

《日本の春の風物詩「お花見」ができなくなるかも？》では、ここでクイズです。気温の上昇が大きい季節は、春・夏・秋・冬のどれだと思いますか？

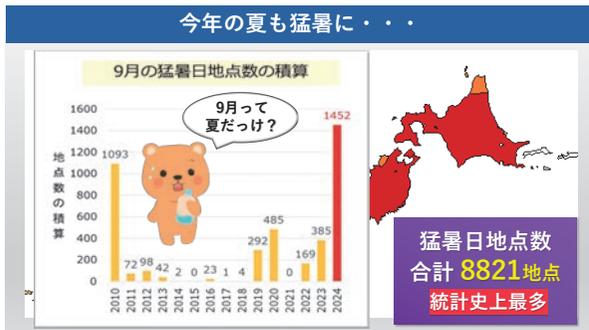


正解は「春」です。意外に思われるかもしれませんが、実は春と秋の気温上昇が特に顕著になっています。

この傾向が続くと、日本の美しい四季が失われ、夏と冬の二季だけになってしまう可能性があるかと専門家は警鐘を鳴らしています。例えば、今年も秋がなかなか感じられませんでした。秋が短くなり、春や秋の存在感が薄れているのは、地球温暖化の影響が進んでいる証拠です。

春の気温上昇は桜の開花にも影響しています。桜の開花は、東京では靖国神社のソメイヨシノを基準に発表されます。開花の基準は「五輪以上の花が咲くこと」です。この五輪という基準は、花が鳥に食べられるなどで減ることなどを考慮し、安定した目安として設定されています。

東京の桜の開花日は年々早まっています。平年の満開日は3月31日ですが、最近は3月中旬に開花し、満開も3月下旬にずれ込むことが増えています。その結果、4月の入学式にはすでに散っていることも多くなりました。今年も平年より遅い開花でしたが、それでも近年の傾向としては異例の早まりが続いています。なぜ開花が早まるのかというと、桜の生育には「冬の寒さ」と「春の暖かさ」の両方が必要だからです。桜は秋から初冬にかけて休眠状態に入り、十分な寒さを経験すると目覚め、春の暖かさで開花が進みます。地



球温暖化で気温が高くなると、目覚めてから開花するまでの期間が短くなるため、結果として開花が早まるのです。

さらに深刻なのは、冬の寒さが足りなくなることで、桜が目覚められず、開花しなくなる可能性があるという点です。ウェザーニューズの計算では、地球温暖化が進むと、太平洋側を中心に桜が10年未満のスパンで咲かない年が出てくる地域があるとされています。具体的には、銚子や横浜、大阪なども含まれています。もし桜が咲かなくなれば、お花見という日本の春の風物詩も失われてしまいます。地球温暖化を食い止めるために、私たち一人ひとりが対策を考えることが求められています。

### 《ブレイクタイム》

ここで少しブレイクタイムとして、桜の開花発表についてお話しします。東京では靖国神社で桜の開花が発表されます。午後2時頃に気象台の職員が実際に観測し、その結果を発表するのです。気象キャスターの方々も、春になると靖国神社に行きます。

私も毎年見に行っており、同じ事務所のMXテレビに出演していた気象予報士の敷波予報士や、天達さん、スッキリの阿部さんなども訪れていたことがあります。もし興味があれば、午後2時頃に行けば、好きな気象キャスターに会えるかもしれません。

### 《国内最高気温「41.1℃」》

次に、気温の話題ですが、「41.1℃」これが何だか分かりますか？実は、これは国内の最高気温の記録です。近年、気温はますます上昇しており、35℃以上の猛暑日が常態化し、ついに40℃の時代に突入しています。この41.1℃は、2020年に静岡県浜松市で観

| ソメイヨシノ 標本木  |        |
|-------------|--------|
| 開花          | 満開     |
| 3月24日       | 3月31日  |
| 2020年 3月14日 | 過去最も早い |
| 2021年 3月14日 | 過去最も早い |
| 2023年 3月14日 | 過去最も早い |
| 2024年 3月29日 |        |

5~6輪咲くと「開花」  
咲き（幹や根から咲く）は含めない

測されたもので、浜松は海に近い地域ですが、それでも40℃を超えることがあります。

通常、内陸の方が気温は上がりやすいのですが、今では海沿いの地域でも非常に高温になることが増えてきています。東京の青梅市では2018年に40℃を超えたことがあり、東京都心も2004年には39.5℃を観測しています。猛暑日という言葉ではもはや追いつかないほど、暑さが厳しくなっています。

「猛暑日」という言葉は2007年に生まれた比較的新しい表現で、まだ20年も経っていませんが、今では40℃を超える日が増えており、今後は「酷暑日」や「極暑日」など、新しい言葉を作らなければならない時代が来るかもしれません。また、最低気温が25℃を下回らない熱帯夜となる日が増え、30℃を下回らない夜も現れています。

このため、テレビ局では「スーパー熱帯夜」など、新しい表現が使われ始めています。気候が変化する中、言葉を変えていかないと、もはや伝えきれないほどの暑さが続いているのです。

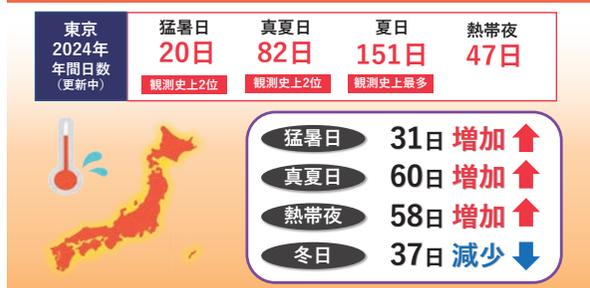
### 《猛暑でも涼しい町は？》

クイズです。これまで猛暑日に一度もなかったことがない場所はどこでしょう？①北海道 富良野、②山梨県 河口湖、③千葉県 勝浦、④長野県 白馬です。

正解は、③の勝浦です。最近テレビでも取り上げられることが増えて、知っている方も多いかもしれません。実は、勝浦は34.9℃までしか上がったことがなく、猛暑日にはなったことがないのです。しかし、北海道の富良野では38.7℃、長野県の白馬では36.2℃という高温を記録しています。内陸部ではなく、意外にも北日本でも気温が上がるが増えてきています。勝浦が涼しい理由は、平地が少なく、緑が多いためです。丘や山が多く、アスファルトの面積が少ないため、気温が上がりにくいのです。また、夏になると南風が吹き、冷たい海水が上昇することで、気温の上昇を抑える効果もあります。最近では避暑地としても人気が高まり、別荘を求める人たちにも注目されています。今のうちに勝浦で別荘を探すのも良いかもしれません。

今年には本当に暑い1年でした。東京では、猛暑日が20日、真夏日が82日、夏日が151日ありました。この151日というのは、おおよそ5か月分です。つまり、

## 暑かった2024年 21世紀末には (RPC8.5予測)



年間の半分近くが夏日という、夏のような暑さが続いてきたということです。さらに、2100年頃には、猛暑日が31日増えて1ヶ月分、真夏日が62日増えて2ヶ月分も増えると予測されています。一方で、冬日は減少すると言われており、急に寒くなることもあっても、総合的には寒さは減っていくとのこと。地上気温の観測方法ですが、アメダスという機械で地上の気温を測っています。この機械は、風も送られ、直射日光を避けた涼しい場所に設置されています。高さは人間の身長に合わせて1.5メートルで、芝生の上などで測定されますが、実際に人が歩くアスファルトの上の気温はこれより高くなります。ですので、体感温度はさらに高いことを考慮する必要があります。特に気をつけたいのが熱中症です。熱中症による死亡者は年々増加しており、大雨災害と並ぶ隠れた気象災害とも言えます。昨年、東京都では290人が熱中症で亡くなりました。

### 《熱中症がもっとも多く発生する場所は？》

熱中症がもっとも多く発生する場所は、①道路、②学校、③家の中のどこだと思いますか？

正解は「家の中」です。実は約4割の熱中症が家の中で発生しています。今年、全国で3万7037人が家の中で熱中症になり、その多くは高齢者です。高齢者は暑さを感じにくく、また昔の涼しい時代を知っているため、「エアコンは使わなくても大丈夫」と思ってしまうことが多いです。そのため、家族や地域で声をかけをし、「エアコン使っている？」と確認することが大切です。熱中症はみんなで防ぐべき災害です。また、熱中症警戒アラートの活用も重要です。このアラートは、気温、湿度、そして地面などから伝わる熱

を基に計算されます。アラートが発表されるのは、暑さ指数が33以上の時です。特に日本は湿度が高いため、気温がそれほど高くなくても熱中症になるリスクが高くなります。家庭では、気温計と湿度計を一緒に置いておくと良いでしょう。熱中症警戒アラートは環境省のLINEやメールで配信されていますので、これらを活用して情報を収集してください。

### 《これからの地球は？》

これからの地球の気温についてですが、温暖化が進むと、2100年には最大で5.7℃上昇すると予測されています。国際会議では、気温上昇を1.5℃以内に抑えることを目標にしています。日本では2030年までに温室効果ガスを46%削減する目標があり、徐々に減少はしていますが、まだ不十分な状況です。そして、2050年には温室効果ガスを実質ゼロにするという目標が設定されています。達成するためには、個々の取り組みが不可欠です。

### 《気象キャスターの1日》

気象キャスターの1日についてご紹介したいと思います。テレビでの出演時間は3分ほどなので、「他の時間は暇なんじゃないの？」とか、「原稿や画面は全部用意されていて、原稿を読むだけでしょ？」なんて聞かれることがよくあります。

でも実際には、たくさんの仕事をこなしています。そこで、今日はその裏側を知ってもらおうと、私たちの1日を簡単にまとめた動画を作ってきましたので、3分ほどお付き合いください。

\*動画で気象キャスターの1日をご紹介頂きました

出演時間は短いですが、毎日、朝早く起きて時間をかけて準備をしています。自分で原稿を書き、画面を作っていることを知ってもらえたらと思い、動画にまとめてみました。次にテレビでご覧になるときは、「頑張ってるな」と暖かい目で見ただけなら嬉しいです。

\*この続きは、次回4月発行の「校友会報57号」に掲載致します。

# 校友会費B等納入者芳名 (敬称略 五十音順)

～ありがとうございました～

(令和6年8月1日～令和6年11月30日)

## ◆北海道

磯尾 延行  
奥田 勝昭  
川淵 怜  
喜多 龍一  
久保 隆二  
小谷 每彦  
积 英照  
坂岡 玄智  
御家瀬 裕  
吉田 努  
◆青森県  
角田 堯淳  
安田 道  
◆岩手県  
宇野 知枝  
宇野 智謙  
宇野 充代  
川村 学  
滝田 浩之  
田鎖 英明  
立野 晃  
藤原 康友  
涌田 広重  
◆宮城県  
佐藤 謙一  
鈴木 潤一郎  
永戸 太郎  
服部 正巳  
吉田 一彦  
◆秋田県  
赤川 真也  
岩谷 宣行  
岡部 正彦  
海道 利夫  
加藤 博明  
齋藤 雅夫  
水野 聖和  
皆川 典子  
山本 侑玄  
◆山形県  
秋葉 良一  
荒木 敏彰  
池田 孝司  
◆福島県  
太田 正孝  
金成 三起子  
小山田 祐美子  
齊藤 ツギ子  
佐瀬 栄  
佐藤 優之介  
澤村 和明  
菅原 登志子  
高橋 達雄  
永沼 直好  
新妻 宏明  
根本 志津子

羽田 豊秋  
浜崎 本子  
山野辺 元則  
◆茨城県  
天谷 俊一  
飯塚 恭孝  
大木 一行  
木村 浩二  
小菅 大康  
橋本 一静  
橋本 謙静  
三上 要玄  
元木 靖  
◆栃木県  
齊藤 隆宣  
三上 隆敏  
◆群馬県  
石井 智子  
大山 篤  
大山 綾子  
須田 雅行  
関口 拓  
田中 岳人  
根井 梓  
長谷川 正彦  
宮崎 広保  
矢島 千乃  
◆埼玉県  
青木 正之  
秋山 和広  
足立 宏  
石松 明長  
井上 隆二  
今井 孝行  
上野 千津子  
老本 理恵  
賢 賢  
柿澤 保幸  
笠原 保行  
片山 波路  
木元 弘  
小宮 忠之  
小山 久夫  
齊藤 勝次  
佐藤 八郎  
佐山 邦彦  
柴崎 弘基  
渋谷 昌利  
清水 海隆  
須加 晃仁  
鈴木 章裕  
高橋 康司  
田島 初雪  
田島 美恵子  
立澤 恭子  
内藤 文博  
永野 定吉

長堀 明英  
野辺 とに子  
長谷川 修  
濱田 文護  
櫛山 正夫  
保利 俊光  
宮地 達宏  
矢島 信昭  
◆千葉県  
天目石 一也  
井下田 実  
上村 貞雄  
鶴沢 貴秀  
鶴沢 貴陽  
大久保 康雄  
岡野 久  
奥村 秀夫  
小畑 文誠  
北尾 義昭  
木村 俊夫  
十文字 佐太吉  
高橋 幹也  
竹田 軍郁  
竹中 貫昭  
立原 直明  
田中 安人  
田中 貞真  
田中 貞龍  
鶴岡 宏祥  
出口 幸祥  
豊田 雅之  
二宮 由泰  
廣島 文瑛  
藤崎 剛  
藤崎 宏道  
船戸 洋子  
堀越 顕晴  
政田 悠  
三上 一雄  
森 玲悟  
◆東京都  
浅野 由紀江  
阿部 珠央  
阿部 泰雄  
荒居 妙蓉  
安藤 育徳  
石井 富美子  
石塚 恵子  
伊東 信夫  
岩田 康宏  
潮田 恒明  
宇田川 彰  
大野 恵弘  
岡野 禎司  
川崎 厚子  
河又 浩昭  
喜本 真一

櫻木 光司  
佐藤 貴一  
澤井 善昭  
柴坂 亮子  
嶋 海里  
島 幸江  
島野 隆行  
神 博充  
鈴木 達明  
千田 昭弘  
高佐 弘長  
高鳥 幹男  
高野 武  
高橋 静男  
高橋 團枝  
多田 統一  
椿 太  
戸田 政則  
中川 守  
永井 啓文  
中桐 邦明  
中迫 勝之  
西 義雄  
橋本 重喜  
早川 典久  
平賀 和也  
廣瀬 衛  
藤仲 貞男  
藤本 幾久  
星 弘道  
松下 世雅  
松野 好一朗  
丸山 佐市  
三浦 慎一郎  
水嶋 幹夫  
水間 覚代  
三富 浩志  
宮本 雄太  
望月 兼雄  
八木橋 透  
矢口 勝博  
安田 裕昭  
山口 寿光  
山本 美枝子  
横山 裕  
吉川 哲夫  
吉田 伸生  
吉田 欣司  
渡邊 彰良  
渡邊 寶陽  
◆東京多摩  
石井 秀子  
伊藤 伸一  
大谷 治  
岡部 光謙  
小川 政紀  
島崎 康夫

杉村 大介  
友永 昌治  
彌 信道  
光野 廣明  
安井 美佐江  
◆神奈川県  
入澤 充  
磯部 光行  
井上 和弘  
植松 秀夫  
宇都宮 教要  
小笠原 光一  
岡本 篤人  
小川 浩明  
海原 泰江  
勝俣 真和  
金井 義博  
金子 竹成  
木村 渡  
倉多 亮修  
黒田 昭司  
國府田 義昭  
佐々木 義正  
佐藤 力  
鈴木 賢治  
鈴野 佳子  
鈴木 義三  
須藤 教裕  
芹田 晴夫  
高見 昌尋  
田川 貞光  
戸田 進  
内藤 潔  
二村 昭男  
原 輝男  
堀内 良明  
室井 一輝  
森井 健吉  
森井 茂  
森田 喜久  
山口 直人  
由本 健二郎  
和内 清隆  
脇本 譜次男  
◆新潟県  
海津 英祥  
佐藤 久美子  
松月 秀一  
中町 理  
飛田 泰二  
藤田 隆史  
丸山 稔  
豊 豊  
和栗 昌夫  
◆富山県  
清水 浩二  
多喜 正文

中山 博昭  
◆石川県  
中村 日珠  
中村 井珠  
末富 攻  
◆山梨県  
内野 光智  
押田 玄要  
菊地 是宗  
久保田 一行  
町田 英昭  
峯野 高弘  
米木 義旺  
渡辺 秀子  
◆長野県  
石井 要照  
荻原 英文  
櫻井 政信  
鶴見 明夫  
徳嵩 久一  
福田 完道  
福島 隆雄  
渡邊 忠信  
◆岐阜県  
井道 哲志  
◆静岡県  
植木 (藤田) 久  
内山 千夏子  
大石 純厚  
小野田 和正  
狩野 吉利  
川手 海正  
黒崎 兼匠  
黒崎 政秀  
佐野 湛要  
洲脇 誠  
瀧山 淳  
塚本 尚登  
角田 憲哉  
永田 寿英  
廣崎 本幸  
深澤 恭徳  
本間 裕史  
増田 裕一  
渡辺 洋子  
◆愛知県  
石黒 泰良  
石原 俊彦  
小久保 要子  
澤木 利氏  
服部 智謙  
服部 智康  
◆三重県  
林 裕行  
◆滋賀県  
稲田 毅

◆京都府  
佐藤 文則  
田中 潮佑  
長谷川 正法  
堀田 泰盛  
三好 孝能  
◆大阪府  
石川 聖皓  
服部 聖海  
◆兵庫県  
井本 学明  
佐竹 英文  
谷口 光子  
野口 光  
林田 至弘  
増井 恵隆  
山本 恵彦  
横山 淳平  
◆和歌山県  
中井 克樹  
福田 忠隆  
◆鳥取県  
井上 浩一  
榎尾 稔正  
岡田 信俊  
下園 裕樹  
◆島根県  
蔵本 知宏  
田平 義成  
原田 宏  
松井 忠弘  
三代 暢美  
◆岡山県  
石井 英徳  
大塚 容二  
小川 憲一  
小笠 栄輝  
谷本 泰法  
八木 一成  
松本 誠  
横山 常巳  
◆広島県  
小林 信行  
鹿内 要秀  
関口 一清  
高崎 昭文  
西嶋 宏明  
西嶋 崇明  
向田 裕始  
◆山口県  
赤間 啓治  
大庭 祥秀  
西嶋 好文  
藤井 いね子  
藤井 豊子  
◆徳島県  
大塚 教行

萩原 八郎  
◆香川県  
石川 計夫  
井上 植恵  
◆愛媛県  
明比 昭治  
森 佳範  
◆高知県  
高橋 正和  
吉田 弦  
◆福岡県  
岩佐 知希  
栗原 正典  
栗原 正臣  
栗原 正仁  
鈴木 陽一郎  
桃崎 英伸  
◆長崎県  
今川 亮生  
菊田 太郎  
木寺 浩三  
佐藤 靖弘  
堀田 泰基  
堀田 泰彦  
宮崎 泰彦  
持永 海鳳  
吉村 政嗣  
◆熊本県  
川口 慈教  
西嶋 和友  
濱田 義正  
原川 雅臣  
松崎 博文  
◆大分県  
菊池 明智  
清松 敏秀  
佐藤 俊雄  
高山 善朗  
戸伏 隆之  
宮崎 洋  
吉野 哲  
◆宮崎県  
井上 光幸  
山口 蓮香  
◆鹿児島県  
兵頭 昌明  
正岡 正見  
松林 清博  
◆沖縄県  
池原 弘昭  
城間 盛裕

## 令和6年度保護者懇談会開催報告

今年度の保護者懇談会は、6月の新潟会場からはじまり、11月の熊谷キャンパスまでの全国6会場での開催を終了しました。

ご参加頂きました保護者の皆様、開催運営に携わって頂きました教職員の皆様に御礼申し上げます。次年度につきましても、全国での開催を予定しております。詳細は4月以降にご案内させていただきます。

### 9月～11月実施報告

- ◆ 9月7日（土）福島県郡山市『郡山ビューホテル』 参加数：7名
- ◆ 10月5日（土）千葉県柏市『ザ・クレストホテル柏』 参加数：19名
- ◆ 11月24日（日）埼玉県熊谷市『熊谷キャンパス』 参加数：101名



学長挨拶



学生カウンセリングルームカウンセラー講座



保護者のための就職講座

### 卒業生が経営するお店紹介募集

\*サイトはイメージです



卒業生の方が経営しているお店をOBOG情報として校友会ホームページへ掲載させていただきたく、募集を行っております。

《お申し込みフォーム》⇒<https://business.form-mailer.jp/lp/e69632b7252873>

### 活躍する校友紹介募集

校友会ホームページの『校友ニュース』では、卒業後に、多様な分野で活動・活躍をしている卒業生の紹介を行っております。多くの卒業生の皆様をご紹介させていただきたく、応募をお待ちしております。

自薦・他薦は問いません。



### 立正大学校友会では『母校支援』をお願いしております。

ご賛同頂けます校友の皆様には下記より詳細をご参照頂きご支援をお願い申し上げます。

母校支援 ⇒ [https://www.ris.ac.jp/rissho\\_school/donation/index.html](https://www.ris.ac.jp/rissho_school/donation/index.html)



## 令和7年度 同窓会全国大会のご案内

令和7年度の同窓会全国大会は、『北海道 札幌市』で開催致します。

季節の良い時期の北海道で、久しぶりの旧友の皆様と楽しいひと時をお過ごし頂けるよう役員一同準備をしてお待ちしております。

日程：2025年6月28日（土）

会場：ホテルポールスター札幌

（住 所）北海道札幌市中央区北4条西6丁目

（アクセス）JR札幌駅南口より徒歩5分（北海道庁側）

時間：12：00～13：00 受付

13：00 開会

13：00～13：30 主催者・来賓挨拶・物故者追善法要

13：40～14：30 講演会

演題：食と文化が紡ぐ北海道の魅力

講師：遊佐順和氏（文学部地理学科卒業・札幌国際大学教授）

14：40～15：10 アイヌ古式舞踊発表 札幌大学ウレシパクラブ

15：30～17：00 懇親会



ホテル写真

## 立正大学同窓会主催 新潟地域学習ツアー

令和6年9月16日～17日の1泊2日にて、新潟地域学習ツアーを開催し、熊谷キャンパスの学生を中心に23名の参加がありました。

同窓会では毎年「強化クラブへお米」を届ける活動を行っており、今回同窓会が稲作委託をしている田圃の見学を行い、生産者である上野治氏（生産委託者）から米作りに関するお話をお聞きしました。地元新聞の柏崎日報にも取り上げられました。夜にはあてま高原リゾートでの参加学生と卒業生の交流会も行われ、皆様大いに盛り上がりました。

翌2日目は**えちごトキめき鉄道株**（現：大井川鐵道株）の鳥塚社長による講演会や、**清津峡溪谷トンネル観光**など充実の2日間となりました。

参加学生の皆様は大いに楽しむとともに、学びの多い2日間だったとの感想をいただき、次年度も開催してほしいとの要望もありました。



米作りの説明を聞いている様子



卒業生と参加学生の交流パーティー  
グループゲーム大会



鳥塚社長による講演



清津峡溪谷トンネル

## 会長選挙実施について

令和6年度にて現齊藤岐代末同窓会長が任期満了となりますので、会長選挙が実施されます。  
会長選挙日は令和7年2月22日（土）に行なわれます。

## 学部実施イベント

### 《経営学部 同窓会 橋経営倶楽部》

teamLab Planets TOKYO & 懇親会開催

現在、話題沸騰！各地で、コラボ施設も増えている「チームラボトウキョウ」（豊洲）の閉館前に「見学会&懇親会」を企画しました。

- ◆日時：令和7年2月8日（土曜）14時～20時予定
- ◆場所：現地集合 ゆりかもめ線「新豊洲駅」徒歩1分
- ◆会費：お一人様4,000円（一次会+懇親会）
- ◆定員：先着30名
- ◆申込み：1月15日ころまで

- ①「Google Forms」申込ORコード
- ②経営学部同窓会メールアドレス  
rissho.keiei.dousoukai@gmail.com
- ③林 宏三郎 090-6007-5818  
・ショートメール可  
・着信頂ければ、折り返し致します。



## 支部総会報告

### 《北海道》

- ◆8月31日（土）
- ◆ホテルポールスター札幌
- ◆総会・研修会・懇親会
- ◆研修会：三遊亭神楽氏  
（本学法学部卒業）落語



### 《岩手県》

- ◆8月31日（土）
- ◆ホテルメトロポリタン盛岡
- ◆総会・懇親会
- ◆同窓会本部浅野理事出席



### 《新潟県》

- ◆8月31日（土）
- ◆パストラル長岡
- ◆総会・研修会・懇親会
- ◆同窓会本部加茂副会長出席



### 《千葉県》

- ◆9月7日（土）
- ◆日蓮宗成就寺
- ◆総会・講演会  
・懇親会
- ◆生駒理事長・服部契  
伝部門監督出席



### 《長崎県》

- ◆9月7日（土）
- ◆佐世保市 ホテルリソル佐世保
- ◆総会・研修会・懇親会
- ◆研修会：「あの人謎の行動と精神疾患」  
高野光弘氏（本学大学院応用心理学専攻修了）



### 《東京都》

- ◆9月28日（土） ◆池袋 だんまや水産
- ◆総会・懇親会 ◆出席者10名

### 《茨城県》

- ◆9月15日（日） ◆熊谷キャンパス見学・BBQ企画
- ◆会員同士の交流会実施

### 《山梨県》

- ◆10月5日（土）
- ◆甲府湯村温泉 柳屋
- ◆総会・講演会・懇親会
- ◆研修会：一龍齋貞顕氏による講談
- ◆浅井同窓会副会長出席



### 《山形県》

- ◆10月19日（土） ◆山形県青年の家
- ◆総会・講演会・懇親会
- ◆講演会：出魚雪目 木真面目いいかげんで世の中を渡る  
極意 矢吹海慶氏 秋葉良一氏
- ◆妙法寺吉田大八（天童藩家老）幕末白刃の場見学を矢吹コレクションの鑑賞実施

### 《埼玉県》

- ◆10月29日（土） ◆総会兼研修旅行

### 《鹿児島県》

- ◆11月2日（土）
- ◆ホテルタイセイアネックス
- ◆総会・講演会・懇親会
- ◆講演会：平和の大切さ、命の尊さ  
吉見文一氏（本学経済学部卒業・戦争を語り継ぐ遺児の会代表）



### 《福島県》

- ◆11月9日（土）
- ◆東京第一ホテル新白河
- ◆総会・巡検・懇親会
- ◆小峰城歴史館・小峰城天守閣見学
- ◆齊藤同窓会長・川川副会長・佐藤副会長・野呂東京支部長・川村岩手県事務局長出席



### 《 沖縄県 》

- ◆11月10日（日）
- ◆ダブルツリー byヒルトン  
那覇首里城
- ◆総会・講演会・懇親会
- ◆講演会：戦後80年を前に  
考える～2024年へのメッセージ 新城俊昭氏  
(沖縄大学客員教授)



### 《 長野県 》

- ◆11月16日（土）
- ◆シルクホテル
- ◆60周年記念大会として開催
- ◆総会・講演会・懇親会
- ◆講演会：信濃に通ずる道の  
文化と地名～恩師田中啓爾先生の塩尻を思い出に～  
菊地恒雄氏（文学部卒業・日本地名研究所事務局長）
- ◆山梨県支部一瀬事務局長・岐阜県支部井道支部長出席



### 研修会報告

#### 《 東京都 》

- ◆10月26日（土）
- ◆第6回東京散歩武蔵野の森と神代バラ園&深大寺散策研修会

#### 《 神奈川県 》

- ◆10月30日（水）
- ◆神奈川の自然と歴史・味に触れる旅 三浦半島散策の旅

#### 《 東京多摩 》

- ◆11月8日（金）
- ◆房総半島方面（伊能忠敬記念館・香取神宮他）  
日帰り研修会



### 学部同窓会報告

#### 《 経済学部 》

- ◆10月12日（土）
- ◆日蓮宗蓮紹山瑞光寺
- ◆総会・懇親会



#### 《 経営学部 》

- ◆11月9日（土）
- ◆品川キャンパス6号館学生  
食堂
- ◆ホームカミングデー実施



#### 《 経済学部・秋の研修会 》

- ◆11月16日（土）
- ◆池上本門寺・朗峰会館
- ◆池上本門寺散策・交流会
- ◆生駒理事長・寺尾学長・服  
部 駅伝監督・齊藤同窓会  
長・川口副会長出席



#### 《 社会福祉学部 》

- ◆11月27日（水） ◆熊谷キャンパスステラ
- ◆社福フェス＝学生の就活・実習アドバイスと在学生・卒  
業生等交流会

### 学生支援

#### 《 法学部同窓会 》

- 硬式野球部・ラグビー部・サッカー部・陸上競技部駅伝部  
門の学生さんに、アクエリアス（500ml）14ケース・  
336本の差し入れを行いました。

#### 箱根駅伝予選会応援の会開催

- ◆10月19日（土）
- 第101回箱根駅伝予選会へ同  
窓会東京多摩支部・埼玉県支  
部の有志で応援に行きました。  
結果は総合32位と残念  
でしたが、これからの活躍を期待しています。



## ★ 同窓会本部×新潟県支部 稲作プロジェクト ★

例年実施しております、「強化クラブへのお米支援」につきまして、本年度も実施致します。  
白米にして720kgのお米をお届けします。  
本年度は10月初めから順次お届けを行っております。  
美味しく食べていただき、皆様のパフォーマンスが上がることを願っております。



## 第29回

# 令和6年度立正大学橘会奨励賞募集のご案内

立正大学橘会では学生を対象に、学術・文化・体育・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍または努力した個人・団体を表彰しています。

今年度につきましても募集を開始致します。自薦・他薦を問いませんので、奮ってご応募をお待ちしております。

### 《応募に関する詳細》

- ◆ 応募資格：本学に在籍する学生（個人・団体のどちらも可）
- ◆ 応募締切：令和7年2月14日（金）
- ◆ 応募方法：ポータルサイトおよび校友会ホームページ（<https://alumin-rissho.jp/>）に詳細および応募書類を掲載いたします。  
所定の用紙に必要事項を記入し、参考資料（賞状・活動記録など）を添付の上、学長室校友課へメール・郵送および窓口へ提出ください。
- ◆ 問い合わせ・提出先  
学長室校友課橘会 TEL：03-3493-6673 Email:alu@ris.ac.jp

## 令和6年度 立正150橘会基金 報告

橘会（保護者の会）では学生支援の一環として「立正150橘会基金」の募集をおこなっております。

例年6月・10月の2回実施しております。

令和6年度につきましても、6月に5名・10月に5名の採用を行い、採用者には300,000円の奨学金支給を行いました。

令和7年度につきましても、引き続き学生支援を行ってまいりますので、ご活用ください。

立正150橘会基金詳細はQRコードからご確認いただけます。



## ★ 立正大学橘会 役員募集のお知らせ ★

立正大学橘会は1964年に設立された、立正大学に在学する学生の保護者ならびに保証人の皆様を会員として、学生がより充実した学生生活を過ごせるよう、活動をしています。一緒に活動を行っていただける方を募集しております。是非、一緒に活動しませんか。

《問い合わせ先》学長室校友課（橘会） TEL:03-3493-6673 Email:alu@ris.ac.jp



〔内 容〕旧族居付大名(藩)の典型である近世大名島津家・鹿児島藩における藩政と領主権力のあり方について、最近の領主制論及や地域社会論に学びながら、外城制度・郷土制度に着目し、家臣団のうち、特に「私領」領主である都城島津家及びさらにその家臣団の視点から明らかにしたものの。

〔プロフィール〕1964年生まれ。1987年立正大学文学部支学科卒業、1989年大学院文学研究科史学専攻修士課程修了、2004年九州大学大学院比較社会文化学府日本社会文化専攻博士後期課程単位取得退学、2007年博士（比較社会文化）



【山下 真一（大学院文学研究科史学専攻修士課程修了）氏】

■鹿兒島藩の領主権力と家臣団（2023年10月発行）  
出版社：岩田書院 定価：12,100円（税込）

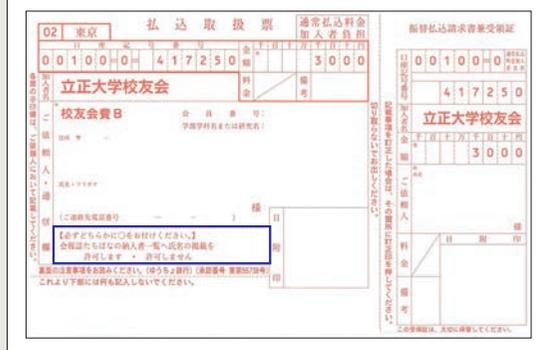
## INFORMATION

### 令和6年度校友会費B （卒業生・現元教職員会費）のご案内

令和6年度校友会費B（卒業生・現元教職員会費）につきまして、ご協力をお願い申し上げます。

#### ■ 令和6年度 校友会費Bについて

| 会 費  | 年会費   |
|------|---|
| 納入期間 | 2024年4月1日～2025年3月31日  |
| 納入回数 | 年会費のため、上記期間内1回  |
| 氏名掲載 | 校友会費Bをお振込みいただきました方のお名前を会報に掲載させていただきます。つきましては、掲載を①「許可する」、②「許可しない」のご希望をお伺いしております。お手数ではございますが、振込用紙の通信欄に記載がございますので、どちらか一方に○印をお付けいただき、お振込みくださいますようお願い申し上げます。<br>なお、どちらにも記載が無い場合には原則掲載を「許可いただいた」ものとして掲載させていただきます。ご了承ください。 |



### 校友会会員情報について

ご登録を頂いておりますお名前・ご住所・電話番号・勤務先等のご変更および訂正等、学園新聞・校友会報の郵送が不要の場合も校友課までご連絡ください。

\* 在学生の方の住所変更等は、学生本人が直接学事課窓口にて手続きを行なってください。

### 立正大学生涯メールに関するご案内

立正大学では、卒業生・修了生が卒業後も使用出来るメールサービスを行っております。

同窓生同士の交流を始め、大学との情報交換等にご利用頂ければと存じます。

メールサービスは無償・永年利用可能となります。

ただし、生涯メール利用のお申込後、1年間メールサービスへのログインが無かった場合は、メールサービスの管理上、利用を停止させていただきますので、ご了承ください。

なお、メールご利用の再開につきましては、学長室校友課宛にご連絡をください。ご利用再開のお手続を行わせていただきます。生涯メールにつきましては、校友会ホームページへも掲載がございますので、併せてご参照ください。

【立正大学校友会ホームページ】

<https://alumni.rissho.jp/inquiry/mail.html>

【お問合わせ先】学長室校友課

(TEL) 03-3493-6673 (Email) alu@ris.ac.jp

#### 【変更内容】

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先・職業

\* 変更に関するご連絡を頂く場合には、校友会会員番号（校友会報・学園新聞氏名箇所に記載されているA・B・C・Dのアルファベットではじまる7桁の数字）を併せてお知らせください。

#### 【お問合わせ・お届け先】

立正大学学長室校友課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

☎03-3493-6673 FAX：03-3493-9068

Email: alu@ris.ac.jp

\* 校友会ホームページより直接登録情報の変更・修正等を行って頂くことが出来ます。

<https://alumin-rissho.jp/>

### 教職員訃報

名誉教授 三 邊 博 之 氏（令和6年8月21日逝去）  
元大学事務局キャリアサポート課 花 本 耕 治 氏（令和6年3月20日逝去）  
名誉教授 清 水 多 吉 氏（令和6年12月3日逝去）  
ご冥福をお祈り申し上げます



発行者

発行人

編集

電話

URL

立正大学校友会

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

立正大学長・校友会長 寺尾英智

立正大学学長室校友課

03-3493-6673

<https://alumin-rissho.jp/>